

提案番号1	令和7年市長と語る！ふれあいミーティング
会 場	東吾野地区行政センター
日 時	令和7年4月15日（火）午後7時～
提 案 内 容	下白子原地区（3区）の法面が崩壊する可能性がある。市議会議員や市役所の関係課にも話をしたが、いち早く安心して生活ができるように行動に移してほしい。 「こども家庭センターの機能強化」について母子愛育会との関係について。また、班員の活動状況を教えてほしい。
回 答	危険箇所が大きな災害につながってはいけませんので、担当部署にも確認をとり、状況に応じた対応を考えます。後ほど詳細を教えていただければと存じます。
維持公園課・保健センターの対応状況欄	
令和7年7月1日現在	
【維持公園課】 以前から雨水対策を行ってきた箇所ではございますが、雨の日の状況を含めて現場を確認させていただきます。 【保健センター】 母子愛育会は、家庭訪問や子育て交流会などの活動を通して、子育て家庭の支援を行っていただいております。こども家庭センターでは、妊娠された方に母子健康手帳を交付しており、その際に母子愛育会の活動紹介のチラシを配布し、愛育班員の家庭訪問を希望するのも併せて確認しています。希望された方には、地域を担当する班員が訪問し、その結果をこども家庭センターに報告してもらうことになっており、市と連携を取りながら活動をしている状況である旨を提案者にお伝えしました。 活動状況については、妊婦や子育て世帯だけでなく、高齢者の見守りや中学校における育児体験学習等、様々な活動を担っていただいております。今後とも母子愛育会と市が連携して、地域の健康づくりに取り組んでいきたいと考えている旨をお伝えしました。	

提案番号2	令和7年市長と語る！ふれあいミーティング
会 場	東吾野地区行政センター
日 時	令和7年4月15日（火）午後7時～
提 案 内 容	若い人たちが仕事を求め都心に出て行ってしまふ。人口流出を防ぐためにも、若い人を中心に転入者を増やせるような取組を進めてほしい。空き家についても、調査を行うだけではなく、空き家や空き地の持ち主に、それを活用する意思はあるかを行政の立場から伺うことができるのか。東吾野の魅力を知ってもらおうと、人口は増えると思うので、もう一歩、何か行政からのひと押しができないか。
回 答	本市においては今後も人口流出を防ぐべく取組を行っていきたいと考えています。空き家については昨年度調査を行い、今年度は調査結果を踏まえ、どのように利活用していくかについて、計画を作成するため、建設部が中心となり着手しはじめている段階です。空き家を上手く活用し、展開していくために、建設部だけではなく、観光や産業などの様々な関係部署と連携して様々なアイデアを取り入れた計画が作成できるよう、皆さまからのご意見をいただきたいと思います。空き家等の所有者との直接のやりとりはできる部分とできない部分があると思いますが、空き家という資産を有効に活用できるような視点を踏まえ、これまでより一歩踏み込んだ計画を策定していきたいと考えております。
対応状況欄	
令和7年7月1日現在	会場で回答済み

提案番号 3		令和 7 年市長と語る！ふれあいミーティング
会 場		東吾野地区行政センター
日 時		令和 7 年 4 月 15 日（火）午後 7 時～
提 案 内 容	要望などではなく、この場を借りて奥武蔵小学校の様子についてお伝えさせていただく。小中一貫校になり 7 年が経過し、今年度は新入生が 11 名入り、87 名で新学期を迎えた。市長に伝えるため、6 年生に奥武蔵小学校を一言で表すとうかがって聞いたところ「自然に囲まれて過ごしやすい」といった意見が多く、そのほかにも「みんなの仲が良い学校」、「賑やかで楽しい学校」といった意見があった。市長にも機会があれば給食も一緒に食べてほしい。行政の方の対応には普段から感謝している。これからもよろしくお願いします。	
	学校運営については、各先生方が、子どもたちのために全力を注いでいます。地域の方にも、こどもたちが生き活きと育てられる地域づくりができますよう、引き続きご支援いただければと存じます。昨年度、奥武蔵小学校に懇談会という形で市長が訪問させていただきました。今後もこのような機会をとおして、こどもたちの声を聞き、市政につなげていきたいと考えております。	
対応状況欄		
令和 7 年 7 月 1 日現在		会場で回答済み

提案番号4		令和 7 年市長と語る！ふれあいミーティング	
会 場		東吾野地区行政センター	
日 時		令和 7 年 4 月 15 日（火）午後7時～	
提 案 内 容	現在の吾野・東吾野地区は、空き家問題などがあって、はっきり言って厳しい状態なので山間地域のケアをお願いしたい。		
	また、爆音走行がひどく、眠れないなど被害が出ている。住民と市が一体となって国に訴えかけるなど何か対応はできないか。		
回 答	山間地域の振興につきましては、山間5地区で以前から山間地域振興事業を展開しており、この東吾野地区でも当該事業を実施していただいているところです。今後も課題を一つ一つ整理していきながら、今後の方策にどのようにつながっていくか考えていければと思っております。爆音走行については、吾野地区のふれあいミーティングでお話したとおりでございます。		
対応状況欄			
令和 7 年 7 月 1 日現在		会場で回答済み	